

〈解答〉

- ① 縄文 ② 弥生 ③ 平安 ④ 鎌倉 ⑤ 江戸 ⑥ 明治
 ⑦ 大正 ⑧ 昭和 ⑨ 平城京 ⑩ 平安京 ⑪ 織田信長
 ⑫ 徳川家康 ⑬ 第一次世界大戦 ⑭ 第二次世界大戦

〈解説〉

日本の歴史については、主に小学校6年生の社会科で学習しますが、今回の問題の空欄を埋められる程度の知識は、5年生以下でも持っていてほしいものです。

細かな年号やできごとを覚えるより先に、全体の流れをつかむことが大切です。まずは、時代の順序をしっかりと頭に入れますよう。



〈知識を広げる!〉

西暦年数だけではつかみづらい点があります。

それは、それぞれの時代がおよそ何年間続いたのか、ということなのです。

そこで、問題です。飛鳥時代から昭和時代までの各時代について、年数を引き算し、空欄を埋めなさい。また、一の位を四捨五入し、およその年数を書き入れなさい。

～それぞれの時代が何年くらい続いたのか、計算してみよう～

飛鳥時代	$710 - 592 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
奈良時代	$794 - 710 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
平安時代	$1185 - 794 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
鎌倉時代	$1333 - 1185 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
室町時代	$1568 - 1333 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
安土・桃山時代	$1603 - 1568 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
江戸時代	$1868 - 1603 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
明治時代	$1912 - 1868 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
大正時代	$1926 - 1912 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年
昭和時代	$1989 - 1926 = (\quad)$	→ およそ (\quad) 年

解答(それぞれ「差→およそ」の順/上から順に) 118→120、84→80、391→390、148→150、235→240、35→40、265→270、44→40、14→10、63→60